

〔R 2〕 ねがい

第41号

令和2年8月1日

社会福祉法人秋田育明会

■ 竹生寮家族会

■ 柳田新生寮保護者会

合同発行

ホームページ

<http://akita-ikumeikai.com>

秋田市柳田字竹生168

電話 竹 生 寮 018 (834) 2577

柳田新生寮 018 (835) 3371



「これから」

文 兄・佐藤 淳
絵 佐藤 未来

今年の3月から柳田新生寮にお世話になっております。感染症の影響で、入所後しばらくは、なかなか外出や帰省ができませんでしたが、初めて帰省した時には、当番を頑張っているんだと、話してくれました。

未来にとって、寮の利用者さんは、皆さん年上のお姉さん。これまでの寄宿舎や施設では未来がお姉さん役だったのが、これからは末っ子です。新しい環境で、戸惑うこともたくさんあると思います。寮の職員の方々やお姉さん方に支えて頂きながら、穏やかで幸せな日々を過ごしてくれることが、家族の「ねがい」です。これからも、一緒に頑張っていくこうね。

新型コロナウイルス 感染症に負けないために

竹生寮 寮長 平川 英勝

竹生寮の入所利用者は平均年齢が61歳を超え、高齢化が顕著な状況です。利用者の生活面を支えるため、医療機関や高齢者施設等との連携を図りながら支援を行っているところです。

入所利用者にとっては、施設そのものが家であり、職員が家族のような存在となっているところ。当たり前ですが利用者には家に帰りたい、家族に会いたいという気持ち強く、5月の連休、お盆、年末年始などの一時帰省、更には行事などでの家族の面会など今年の2月頃まで普通にできていたものが、新型コロナウイルスの世界的感染により全面的に中止せざるを得ない状況となり、そのほか楽しみにしていた買い物外出、外食等も利用者に説明理解を得て、自粛している現状にあります。

施設内では徹底した感染対策を講じて対



6月誕生者会食にて



しっかり手を洗います

応じていますが、我々の仕事は三密を避けることができない仕事です。このことを周りにも理解を得ながら支援にあたらないければなりません。特に職員や通所利用者、来訪者、出入り業者など外部からの接触が一番心配される場所です。

利用者の皆さんには自粛ばかりで行事もできない現状で、つい思いをさせている現状で、月にはお店のランチを選んでもらいたいアウトして誕生会を行ったり、施設内で楽しめることを見出しながら支援していきます。早く感染の心配のない日常に戻ることを願うばかりです。

柳田新生寮

柳田新生寮では、朝・昼・夕方の検温、1日3回の消毒、施設内の温度・湿度確認、5回の換気・手洗い・うがいを実施しています。

換気の放送は利用者さんが担当し、様々なリクエスト曲を流しながら楽しく行なっています。外部との関わりを最小限にするため、外出・帰省の自粛や行事の縮小を講じており、利用者の方々にご理解ご協力をいただいております。

柳田新生寮 介護支援課長 補佐 嵯峨 未歩

新型コロナウイルス感染症対策ですが、消毒や換気などはインフルエンザ・ノロウイルス対策として11月からすでに取り組んでおり、今年もインフルエンザに罹る方はいませんでした。収束までまだ時間がかかりそうですが、気持ちを引き締めて対策に励み、感染防止に努めていきたいと思っております。



毎日の取り組み

竹生寮

竹生寮では、新型コロナウイルス感染症対策として、利用者さんと職員で手洗い、うがい、換気を1日5回実施しています。館内にジャニーズ事務所のアーティストが歌っている「Wash Your hands」が流れるとスタートの合図となっており、利用者さんと職員で丁寧な手洗い、うがい、換気を進めて行きます。その他寮内の出入りの際に手の消毒、定時の検温・換気を実施して体調不良者を

竹生寮 介護支援員 蓬田 英信

の早期発見に全力を尽くしています。現時点で、どこまでも万全とは言いきれませんが、今後も新型コロナウイルス感染症に負けない！！をテーマに、利用者さん、職員一丸となって今できる対策を根気強く継続していきたいと思っております。



マスクを
ありがとう
ございます

マスクが入手困難の中、たくさんのご厚意をいただきました。利用者・職員ともに有効に使わせていただいております。

・須田優美子さんご家族様
・佐藤あや子さんご家族様
・有限会社秋田園芸資材様
また、国・県・市よりマスク・消毒液など多数寄贈いただきました。



竹生寮

6月30日



農産班はピザを食べました



大きなイチゴのケーキです



おいしくいただきました

今般のコロナ禍の中、行
事等が出来ない為入所利
用者に対し、竹生寮家族
会、柳田新生寮保護者会か
ら、好きなお菓子（ケーキ・

竹生寮家族会・柳田新生寮保護者会より

柳田新生寮

7月2日



みんなで相談して決めました



早く食べたい！



おいしいです

ドーナツなど）を買って楽
しんでほしいとの申し出が
あり、職員共々美味しくい
ただきました。ありがとうございました。



柳田新生寮女子

おやつづくり



竹生寮製品加工科女子班

小喫茶



外出できないので…
こんなことをして
楽しみました♪

外出自粛でストレスを感じる利用
者のために、少しでも気分転換とな
るよう、予定していた行事を外部と
の接触を最小限に楽しめる内容にし
て実施しました。

今年度の苦情相談受付
窓口は、竹生寮は伊藤
（洋）、菅原、田中（学）
の3名、柳田新生寮は嵯
峨、戸松、佐藤（公）、佐々
木（邦）、佐藤（武）の
5名、ほっとばんぐーで
は鈴木が担当します。
平成31年度（令和元年
度）の苦情相談は前年同
様、設置されているご意
見ボックスは利用されず

直接各担当に申し出があ
り、各担当や苦情相談受
付窓口が対応しました。
苦情件数は竹生寮が14件、
柳田新生寮が6件でした。
内容としては利用者間ト
ラブル、日常的な支援や
医療に関する要望が主で
した。それぞれ
の意見を聞きな
がら早期対応に
努めました。



令和2年度
苦情相談受付

柳田新生寮女子

バーベキュー



竹生寮林産・環境班

ドライブ



竹生寮軽作業科女子班

お楽しみ会





常景 日風

外でお茶もいいですね。



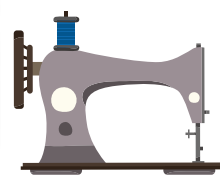
今日も作業を頑張ろう！



みんなで作ったマスクを配りました。



久しぶりのミシンに真剣です！



今年もきれいな桜が咲きました。



きれいなひまわりできました。



みんなで楽しくバス遊覧！



シツバレー楽しかったね！



カラオケ楽しいね！次は何を歌おうかな？



いつもと違う所でおやつも楽しいですね。



雪が降ってたけど、皆さん楽しんで見ていました。



1月17日
梵天祭



今年は僕が、豆まきをしました。



柳田新生寮

鬼は外！福は内！



2月3日
節分

お雛様を見ながら桜餅を食べました。



今日はみんなでひな祭り！



3月3日
ひなまつり



おいしいお寿司を食べました。



みなさん今年も1年お疲れさまでした。



3月31日
年度終了会

今までありがとうございました。



異動しても頑張ってください。



柳田新生寮

★竹生寮★

あおぞら会通信



4月2日に開かれたあおぞら会では役員改選が行なわれました。今年度は役員への立候補者が多く出ており、接戦の末、新しい顔ぶれが揃いました。

また、今年度も引き続き、誕生者会食を行なっておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の為、これまで市内の飲食店にて行なっていた会食を寮内にて行なっております。事前に一人一人に食べたものを聞き、出来るだけ希望に沿うものを職員が購入し提供しております。

今年度は、感染症対策を徹底しながら、出来る範囲での社会貢献活動や行事を行なっていき、皆さんが充実した寮生活を送れるように努めています。



きたいと思います。
竹生寮 介護支援員 佐々木 愛里沙

令和2年度 新役員
会長 稲川 明美さん
副会長 平元 寿子さん
子吉 尚子さん
会計 鈴木 一保さん
監査 大井 京子さん
保坂 秀美さん

★柳田新生寮★

自治会和(なごやか)会通信



新年度に伴い、和会の役員も新たにスタートを切りました。

新会長の堀井直輝さんから、「皆さんで頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。」とあいさつを頂きました。

現在、全国的に猛威をふるっている新型コロナウイルスの影響により、利用者の皆さんには買い物や外での会食を控えて頂いています。毎月の誕生者会食は、飲食店から利用者さんの希望する食事をテイクアウトし、寮内で会食を行っています。

自粛の中でも利用者さんに楽しんで頂けるよう、皆さんの要望に応えながらカラオケなど寮内での活動を増やして

いきたいと思います。
柳田新生寮 介護支援主任 佐藤 公祐

令和2年度 新役員
会長 堀井 直輝さん
副会長 三浦 誠さん
川口 洋子さん
会計 高野 雄大さん
監査 中津 鉄春さん
佐々木天音さん



介護ロボット補助金をいただきました。



秋田市からの補助金でマッスルスーツを購入しました。空気圧を利用した人工筋肉を使用し、リュックサックのように背負い装着します。主に入浴や移乗介助等の際に使用しております。職員だけでなく、利用者さんの負担を軽減するために役立てております。

現在、このマッスルスーツは柳田新生寮にて使用していますが、来年は竹生寮にも介護ロボットを導入予定です。

車イスを寄贈していただきました。

クラシエホールディングス株式会社・株式会社ツルハホールディングス様から寄付を頂き、5月7日に秋田県社会福祉協議会を通じて、車椅子をいただきました。車椅子は通院時や外出時に活用させていただきます。



新規採用



堀川 麻衣子
(竹生寮 調理員)

秋田育明会に入社し、2カ月になりました。調理職は経験もなく初めての職となります。皆さんにご迷惑をかけることが多いと思いますが、1日でも早く活躍できるように努力していきたく思いますので、よろしくお願ひします。



佐々木 美紀子
(柳田新生寮 介護支援員)

職員の皆さんにご指導頂きながら、利用者さんに寄り添えていけるよう一生懸命取り組みでいきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

新利用者紹介



森 可奈子さん

令和2年3月2日に竹生寮に入所されました。

軽作業科女子班所属です。野菜詰めの仕事やシール貼りの他、科の活動にも積極的に参加されております。宜しく願います。



佐藤未来さん

令和2年3月16日に柳田新生寮に入所されました。
女子実習班に所属しており、箱折り作業や当番の

仕事をお願いする。張っていいですよ。よろしくお願いします。



仲間とおわけ



鈴木真喜子さん

令和2年3月31日に今村病院へ入院のため竹生寮を退所されました。



竹生寮 介護支援員
三浦 歩

ホウキとチリトリを持ち、
「おウキの真喜さん、
玄関や居室などのお掃除を
積極的に行なう姿が見られ
ました。真喜さんとは
私が入社し5年という短い
期間ではありますが、軽作業
科女子班と一緒に楽しく過
ごす事が出来ました。他利
用者さんや職員と話す事が
大好きで、私を含め周囲に
居る人を笑顔にしてくれま
した。また、歌う事も好き
で一緒に様々な歌を歌った
事を思い出します。その時
の真喜さんの笑顔が素敵
で印象に残っています。表
情が豊かな方です。『かあさ
ん』とお母さんをいつも想っ
ている方でした。令和元年
の春頃より体調を崩してお
りましたが、本人のペース
で楽しく過ごされたのでは
ないかと思えます。笑顔が
素敵で寮内でもムードメイ



一関順子さん

シヨートステイ杉の里利用のため、令和2年7月8日竹生寮を退所されました。

食べる事が大好きで、いつも美味しそうにごはんを食べていた姿が思い出されます。また、演歌や童謡等幅広いジャンルの歌も好み、音楽に合わせて歌ったり、手拍子をしたりして笑顔を見せてくれました。特に細川たかしさんを応援しており、テレビに映ると「たかしだよ」と嬉しそうに話していました。

平成20年3月に入所してから、顔を合わせる度に皆さんから声をかけてもらい、愛された寮生活であったと思います。近年は医療的処置が多くなり、介護保険サビスへ移行することとなり



竹生寮 介護支援主任
大山紗智子

きらっと新メンバー紹介☆ほっとぼんぶー新メンバー紹介



阿部宏子さん

稲庭うどんの箱のフタ閉めと箱運び作業に取り組んでいきます。職員のしてお手伝いも積極的に行うています。



天野壮都さん

天野壮都さん

ています。他の利用者とさ
んや職員に挨拶されること
元気に「みんなと返事をし
返し、みんなの大好きな一
動庭を歩くのが好きです。
稲作を始めたばかりで楽し
め作業をしながら歩んでお
者さんと散り歩いておりま
す。

どろ卒業生として
を卒業とし
ば通所し
に活用し
ることに
したとこ
ろです。



齋藤一樹さん

います。職員とも打ち解け、一樹さんの方から話かけられてくれるようにもなりました。

作業では、箱のフタ閉めや職員と一緒に組み立てを頑張ってくれています。

齋藤一樹さん

援学 栗田 卒業 奨学金 支援 卒業 奨学金 支援 卒業 奨学金 支援



行事予定



月	日(曜日)	行事名	主 な 内 容	備 考	月	日(曜日)	行事名	主 な 内 容	備 考
8月	12日(水)～17日(月)	盆 中 帰 省	家庭での生活を通じて家族の絆を深め、社会生活を体験する。		10月	①20日(水)②22日(木)③27日(火)④29日(木)	秋のお楽しみ会	社会参加の一環として、市内のデパート等で買物をし、社会のルールやマナーを知る。また、喫茶を行い交流を図る。	竹 生 寮 軽 作 業 科 女 子 班
	3日(木)	秋のドライブ	外出を通して、利用者の気分転換を図る。	竹 生 寮 林 産 科		28日(水)～29日(木)	小 旅 行	一年間の労をねぎらい、親睦を兼ねて1泊旅行を行う。様々な公共施設の利用を通して社会性の向上を図る。	竹 生 寮 林 産 班
	3日(木)	バーベキュー	利用者間の交流を兼ね、ビール等の飲み物を傾けながらひと時を楽しむ。	柳 田 新 生 寮 全 体 行 事	11月	5日(木)	ボウリング大会	レクリエーションと利用者間の親睦を図る。ボウリングを行う。加えて外出時のマナーやルールを学ぶ。	竹 生 寮 園 芸 班
9月	8日(火)	小 宴 会	一年の労をねぎらい、利用者、職員の親睦を図る。	竹 生 寮 軽 作 業 科 女 子 班		12日(木)	ふ れ あ い パーティー	1年間の労をねぎらい、会食しながら利用者、家族、職員の親睦を図り、食事を楽しむ。	柳 田 新 生 寮 家 族 利 用 者
	10日(水)	涼 み 会	昼食時ビール等の飲み物を傾け夏の終わりのひと時を楽しむ。	竹 生 寮 全 体 行 事		17日(火)	ふ れ あ い パーティー	1年間の労をねぎらい、会食しながら利用者、家族、職員の親睦を図り、食事を楽しむ。	竹 生 寮 家 族 利 用 者
	上旬	秋のレクリエーション	市内のドライブを行ない、環境とふれあいながら気分転換を図る。	柳 田 新 生 寮 男 子 班		上旬	買 物	市内で買い物を行い、お金の使い方、交通ルール、社会性マナーを習得する。	竹 生 寮 農 産 班
	①15日(火)②17日(木)	衣 類 購 入	買物を通じて選り好みや社会のマナーを学ぶ。	竹 製 品 加 工 寮 女 子 班		3日(木)	喫 茶	気分転換とレクリエーションを兼ね市内のショッピングモールに出かけ軽食を楽しむ。加えてクリスマスのイルミネーションを見学する。	竹 生 寮 園 芸 班
	24日(木)	日帰り小旅行	温泉旅館で宴会を楽しむ、利用者間、職員との親睦を深める。	竹 生 寮 軽 作 業 科 男 子 班	12月	3日(木)	忘 年 会	1年間の労をねぎらい、利用者・職員が会食を通じ交流を図る。	竹 生 寮 林 産 班
	3日(土)	育 明 祭	施設生活の活動の中で、生産された物を販売し、成就感を喜び合い、家族とくつろぎ和やかな1日を過ごす。	合 同 行 事		5日(土)	ニ コ ニ コ 楽 し み 会	一年間の締めくくりに通じ、相互のコミュニケーションを図るとともに、社会参加、余暇活動支援に結びつける。	相 支 援 事 業
	13日(火)	日帰り小旅行	日頃からの作業に対しての慰労と親睦を兼ね、日帰り旅行を行なう。また、公共施設を利用する事でマナーや社会を習得する。	竹 製 品 加 工 寮 女 子 班		24日(木)	ク リ ス マ ス	利用者が職員と共にクリスマスの飾りつけを行い、クリスマスらしい雰囲気の中で料理を頂き楽しむ。	竹 生 寮 全 体 行 事
10月	15日(木)	日 帰 り 旅 行	「天王温泉くらら」で慰労を兼ねて行く。	柳 田 新 生 寮 女 子 班		24日(木)	ク リ ス マ ス	利用者が職員と共にクリスマスの飾りつけを行い、クリスマスらしい雰囲気の中で料理を頂き楽しむ。	柳 田 新 生 寮 全 体 行 事
	15日(木)～16日(金)	小 旅 行	湯沢方面に合同で旅行に行き利用者同士の親睦を図る。合わせて社会施設を利用し、社会のルールやマナーを身につける。	竹 柳 田 新 生 寮 園 芸 班 合 同		28日(月)～1月4日(月)	正 月 帰 省	家庭での生活を通じて家族の絆を深め、社会生活を体験する。	
	17日(土)	わ い わ い ピクニック	行事を通して利用者・者、保護者、スタッフ間のコミュニケーションを図ると共に社会体験、余暇活動に結びつける。	相 支 援 事 業					
	21日(水)～22日(木)	小 旅 行	社会施設を利用し、社会のルールやマナーを身につけると同時に、親睦を兼ねて行う。	竹 生 寮 柳 田 新 生 寮 農 産 班 合 同					

※新型コロナウイルスの感染状況により、延期・中止等となる場合がございます。

おくやみ

令和2年1月20日逝去

柿崎 悦子様



絵を描くことが好きで、いつも机いっぱい

に紙を広げて楽しそうに書いていました。

感情の表現が豊かで皆さんの笑顔の中心にいることが多く、もつとたくさん

の笑顔を見たかったのですが、早いお別れに残念でありません。謹んでお悔やみ申し上げます。

柳田新生寮 介護支援主任 鷺谷 幸

令和2年4月3日逝去

佐藤 次男様

(佐藤智也さん 父)

令和2年6月26日逝去

熊谷 栄徳様

(熊谷 貢さん 兄)

令和2年7月16日逝去

三浦 照子様

(三浦 真さん 母)

生前のご厚情を深謝し、謹んでおくやみを申し上げます。



善意深謝

(順不同・敬称略)

一、清水川明彦
一、広面地区社会福祉協議会
一、(有)八田工務店

退職

米山 貴子(柳田新生寮)
令和2年3月31日
佐藤 一枝(竹生寮)
令和2年3月31日
奈良 久美男(柳田新生寮)
令和2年5月20日

異動

柳田新生寮から竹生寮へ
介護支援課長 田中清治
竹生寮から柳田新生寮へ
介護支援課長 佐藤明紀

祝ご結婚

竹生寮の藤井愛里沙さんが3月4日にご結婚されました！
佐々木愛里沙さんとなりましょう！
おめでとうございます。

編集サロン

新型コロナウイルスの流行により、当たり前だと思っていたことが当たり前ではなかった、と改めて感じている日々です。1日も早く収束し、日常生活が戻るよう願っています。

(齊藤、佐々木(愛)、佐々木(邦)、平川、大山)